

大淀中学校 学校教育改善アクションプランは、「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等の各種調査及び本校の「学校評価アンケート(保護者)(生徒)」における調査結果の分析を踏まえ、本校が教育活動充実に向け取り組むプランです。

重点目標 ◇ 魅力ある学校づくり ◇ ～生徒一人ひとりが学びを共有できる学校

<学校教育目標>

生徒ひとりひとりの願いや実態を正しく捉えるとともに、学ぶ意欲を育て、心のふれあいとぬくもりのある豊かな心を育む教育活動を推進する。

知 確かな学力の育成

- ・子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組を推進します。
→ICT 機器の活用、授業研究・研修の充実に努めます。
- ・主体的・対話的で深い学びを取り入れ、「思考力・判断力・表現力」や「主体性・多様性・協働性」を身につけます。
- ・生徒それぞれが目標を設定し、進路につながる漢字検定等のライセンス取得に取り組んでいきます。

<目指すべき目標像>

すべての子どもたちが学力を身につけながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることを目指す。

徳 自尊感情・自己有用感の向上

- ・学校行事をはじめとする様々な教育活動を通し、「本物に触れる」機会を設定します。
- ・「心の教育」を推進します。
→道徳教育、人権教育、防災教育を関連づけ、3年間を見通した教育活動を推進していきます。
- ・キャリア教育を推進し、「生きる力」の学びにつなげます。
→教科の枠にとらわれない多様な学びの機会「学び TAI」を実施します。

響育

<心に響く教育>

体 健康で心豊かな心身の育成

- ・生徒の体力の向上に努めます。
→準備運動、補強運動で体幹や柔軟性を高める運動を行い、「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」において、全国平均以上を目指します。
- ・食育指導の充実を図ります。
→生活習慣と食生活の指導について保護者とともに考え、取り組みを進めます。

◆ 安心・安全で信頼のある学校 ◆

- ・今年度、学校創立 70 周年を迎えるにあたり、学校の地域コミュニティーにおけるハブ（中継点）としての機能を推進していきます。
- ・安心で安全な教育環境を実現していきます。
→教育相談の機会を設け、いじめ・不登校・問題行動等に対し、スクールカウンセラー（SC）やスクールソーシャルワーカー（SSW）と連携し、組織で対応していきます。
- ・「学校ホームページ」や「学校だより」等をとおして、教育内容の情報発信に努めています。
- ・P (plan) D (do) C (check) A (action) サイクルの学校評価活動を推進し、信頼される学校づくりを進めます。
→大淀中学校「学校教育改善アクションプラン」